

平成28年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年9月30日

上場会社名 テクノアルファ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3089 URL http://www.technoalpha.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青島 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室マネージャー (氏名) 前田 資之 (TEL) 03-5475-9722
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第3四半期の連結業績 (平成27年12月1日～平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第3四半期	1,945	△1.4	△28	—	△19	—	△19	—
27年11月期第3四半期	1,973	△26.4	△30	—	20	△93.2	△7	—

(注) 包括利益 28年11月期第3四半期 △36百万円(—%) 27年11月期第3四半期 △40百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第3四半期	△11.06	—
27年11月期第3四半期	△3.84	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年11月期第3四半期	1,816	1,221	67.2
27年11月期	1,905	1,301	68.3

(参考) 自己資本 28年11月期第3四半期 1,221百万円 27年11月期 1,301百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年11月期	—	0.00	—	—	—
28年11月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年11月期の連結業績予想 (平成27年12月1日～平成28年11月30日)

平成28年11月期通期の連結業績予想については、現時点で合理的な算定が困難なため、開示していません。通期の連結業績予想については、予想の開示が可能となった時点で速やかに開示します。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー 社 (社名) ー 、 除外 ー 社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年11月期3Q	2,316,000株	27年11月期	2,316,000株
② 期末自己株式数	28年11月期3Q	550,110株	27年11月期	550,110株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年11月期3Q	1,765,890株	27年11月期3Q	1,997,641株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高傾向が継続しているものの、為替、株価、原油価格など依然として先行きの不透明感が継続しております。このような状況のもと、当社グループは、既存の事業に加え、主力商品である半導体製造装置の分野に関連した自社製品の開発・拡販、またグループ各社の協業による新製品の開発・拡販、新規商材・ビジネスの開拓に継続して取り組んでおります。S I事業においては、売上高・利益共に前年同期比で堅調に推移致しましたが、その他の事業においては、売上高・利益共に低調に推移致しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,945,657千円（前年同四半期比1.4%減）、営業損失は28,136千円（前年同四半期は、30,168千円の営業損失）、経常損失は19,466千円（前年同四半期は、20,662千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は19,541千円（前年同四半期は、7,674千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①エレクトロニクス事業

当事業においては、当社の主力商品であるワイヤボンダーに代表される半導体製造装置やそれに付随する消耗品等を海外より仕入れ、当社が搬送装置等の付加価値を加えるなどした上で、国内の顧客に販売しております。また、エレクトロニクスメーカー向けの材料、大学・研究所向けの研究開発用の小型の機器等を国内外から仕入れ、販売しております。当第3四半期連結累計期間においては、前年同四半期に比較して、利益率は改善致しましたが、売上、利益ともに低調に推移致しました。この結果、売上高は1,216,726千円（前年同四半期比7.9%減）、営業利益は58,971千円（前年同四半期比4.7%減）となりました。

②マリン・環境機器事業

当事業においては、大型船舶向けの救命艇および昇降装置等の船舶用機器を国内メーカーより仕入れ、国内外の造船所に販売しております。また、液体の濃縮・分離を行うためのフィルター等の環境機器を海外より仕入れ、エンジニアリングを行った上で国内の顧客に販売しております。船舶用機器については、前連結会計年度以前より受注した案件が予定どおりに売上げました。一方、環境機器については、引き合い案件は増加傾向にあるものの、当第3四半期連結累計期間においては低調に推移致しました。この結果、売上高は175,542千円（前年同四半期比29.7%減）、営業利益は11,828千円（前年同四半期比72.5%減）となりました。

③S I事業

当事業においては、連結子会社である株式会社ペリテックが、計測・検査システムの受託開発を行うとともに、主に計測・検査に係る自社製品を企画・開発し、販売しております。当第3四半期連結累計期間においては、受託開発が好調であり、売上、利益共に堅調に推移致しました。この結果、売上高は410,864千円（前年同四半期比34.7%増）、営業利益は5,111千円（前年同四半期は、20,161千円の営業損失）となりました。

④サイエンス事業

当事業においては、連結子会社である株式会社ケーワイエーテクノロジーズが、理化学機器を研究開発、製造し、国内外へ販売しております。また、国内外の理化学機器を仕入れ、国内で販売しております。当第3四半期連結累計期間においては、積極的な営業展開により、売上においては前年同期に比較して堅調に推移致しましたが、のれん償却等により営業損失となりました。この結果、売上高は142,523千円（前年同四半期比45.5%増）、営業損失は8,259千円（前年同四半期は、18,870千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,816,979千円（前連結会計年度末比88,845千円の減少）となりました。これは主に、電子記録債権の増加31,451千円、売掛金の増加86,364千円、商品の増加13,529千円の一方で、現金及び預金の減少93,027千円、受取手形の減少25,946千円、その他流動資産の減少24,404千円、のれんの減少28,786千円及び投資有価証券の減少43,135千円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,221,259千円（前連結会計年度末比80,414千円の減少）となりました。これは主に、利益剰余金の減少63,688千円、その他有価証券評価差額金の減少15,211千円及び繰延ヘッジ損益の減少1,514千円によるものであります。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は67.2% (前連結会計年度末比1.1ポイント減) となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月期の連結業績予想については、現時点で合理的な通期の業績予想の算定が困難なため開示しておりません。通期の業績予想については、予想の開示が可能となった時点で速やかに開示します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	271,548	178,521
受取手形	77,885	51,939
電子記録債権	11,292	42,743
売掛金	445,599	531,964
商品	282,072	295,601
仕掛品	27,468	33,639
その他	72,612	48,207
貸倒引当金	△156	△578
流動資産合計	1,188,323	1,182,040
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産	196,765	186,082
無形固定資産		
のれん	162,019	133,233
その他	20,112	18,396
無形固定資産合計	182,132	151,629
投資その他の資産		
投資有価証券	272,933	229,797
その他	65,670	67,429
投資その他の資産合計	338,603	297,226
固定資産合計	717,501	634,939
資産合計	1,905,825	1,816,979

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	180,193	162,955
短期借入金	150,000	220,000
未払法人税等	17,923	823
賞与引当金	—	14,275
前受金	3,015	228
受注損失引当金	—	4,049
その他	102,034	68,174
流動負債合計	453,166	470,507
固定負債		
役員退職慰労引当金	88,919	59,781
退職給付に係る負債	51,827	53,565
資産除去債務	2,910	2,915
その他	7,327	8,950
固定負債合計	150,984	125,213
負債合計	604,151	595,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,210	100,210
資本剰余金	121,646	121,646
利益剰余金	1,727,586	1,663,897
自己株式	△657,326	△657,326
株主資本合計	1,292,116	1,228,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,881	△5,330
繰延ヘッジ損益	△324	△1,838
その他の包括利益累計額合計	9,557	△7,168
純資産合計	1,301,673	1,221,259
負債純資産合計	1,905,825	1,816,979

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)
売上高	1,973,812	1,945,657
売上原価	1,416,372	1,410,690
売上総利益	557,439	534,966
販売費及び一般管理費	587,608	563,103
営業損失(△)	△30,168	△28,136
営業外収益		
受取利息	6,845	7,037
受取配当金	5,549	4,956
保険返戻金	9,740	32,470
為替差益	22,611	—
その他	7,630	840
営業外収益合計	52,376	45,304
営業外費用		
支払利息	156	896
為替差損	—	35,454
支払手数料	1,355	263
その他	32	19
営業外費用合計	1,545	36,634
経常利益又は経常損失(△)	20,662	△19,466
特別利益		
固定資産売却益	86	1,725
特別利益合計	86	1,725
特別損失		
固定資産除却損	—	355
特別損失合計	—	355
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	20,748	△18,096
法人税、住民税及び事業税	25,656	3,061
法人税等調整額	2,766	△1,616
法人税等合計	28,423	1,445
四半期純損失(△)	△7,674	△19,541
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,674	△19,541

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)
四半期純損失(△)	△7,674	△19,541
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,281	△15,211
繰延ヘッジ損益	△30,170	△1,514
その他の包括利益合計	△32,452	△16,725
四半期包括利益	△40,126	△36,267
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△40,126	△36,267
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成26年12月1日至平成27年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
外部顧客への売上高	1,321,204	249,658	304,984	97,964	1,973,812
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	10,952	—	10,952
計	1,321,204	249,658	315,937	97,964	1,984,765
セグメント利益又は損失(△)	61,876	43,026	△20,161	△18,870	65,871

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	65,871
全社費用(注)	△96,040
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△30,168

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年12月1日至平成28年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	エレクトロニクス事業	マリン・環境機器事業	S I 事業	サイエンス事業	
売上高					
外部顧客への売上高	1,216,726	175,542	410,864	142,523	1,945,657
セグメント間の内部売上高又は振替高	100	—	27,557	—	27,657
計	1,216,826	175,542	438,422	142,523	1,973,314
セグメント利益又は損失(△)	58,971	11,828	5,111	△8,259	67,650

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	67,650
全社費用(注)	△95,787
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△28,136

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

- 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	仕入高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	787,982	△7.9
マリン・環境機器事業	113,909	△29.4
S I 事業	—	—
サイエンス事業	102,176	+49.8
合計	1,004,068	△7.5

(注) 1 セグメント間取引については相殺消去しております。

2 金額は仕入価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
エレクトロニクス事業	1,212,261	+18.0	380,685	+53.4
マリン・環境機器事業	366,522	+66.2	361,594	+69.7
S I 事業	304,756	△7.6	83,966	△42.4
サイエンス事業	138,870	+38.2	2,218	△42.0
合計	2,022,410	+20.5	828,464	+35.6

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
エレクトロニクス事業	1,216,726	△7.9
マリン・環境機器事業	175,542	△29.7
S I 事業	410,864	+34.7
サイエンス事業	142,523	+45.5
合計	1,945,657	△1.4

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。